

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	5	増床が決まっており、今までの少人数ゆえに出来ていた家族的な雰囲気・サービスが出来づらい事が予想される。	人数が増えても、利用者が安心・喜びに満ちて暮らせる「家」作りに努める。	利用者同士の助け合いの関係やスタッフとのコミュニケーション、ボランティアの支援などを通して家族的な関係とサービスが行えるようにしていく。	12ヶ月
2	1	事業所の思い・理念をアピール出来ていない。	現在行なっている活動の公表に加え、ゆうゆう利用者の笑顔や認知症高齢者支援に関わる思いをアピールしていく。	・医療生協ホームページへの掲載 ・地域行事への積極的参加 ・近隣住民との積極的交流	12ヶ月
3	11	認知症・介護の知識を習得し共有する場が少ない。	スタッフがいつも元気で前向きに利用者に関わりが持てるような環境作りに努める。	・スタッフ会議での学習会や法人内外の研修・学習の場に参加する機会を積極的に作っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。